

# ～さいつ～

佐伊津小学校便り

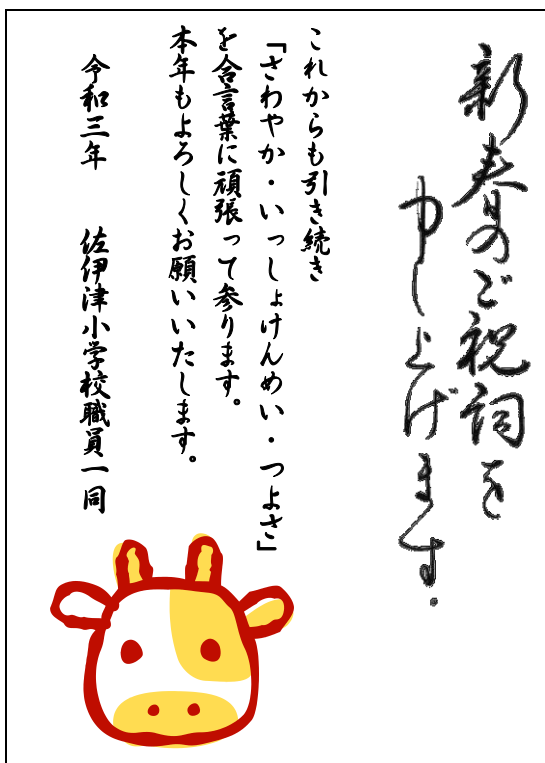
さわやかあいさつ いっしょけんめい つよい体

令和3年1月7日

No. 17

文責

校長 甲斐 裕一



あけましておめでとうございます。今年もよろしく  
お願いいたします。

さて、12日間の冬休みを終え、3学期が始まり  
ました。冬休みの間、児童の事故や事件の連絡があ  
りませんでした。きっと、無事に過ごすことができ  
たことと思います。

これも保護者の皆様、地域の皆様のご指導とお見  
守りの賜と、心より感謝申し上げます。

いよいよ今年度も1～3月までの3カ月となり  
ました。児童が実際に登校する日は52日です。

学年のまとめの時期となります。ラストスパ  
ートに向け、しっかりと指導していきたくと思いま  
す。

しかし、新型コロナウイルス感染症はこれまで以  
上に感染が拡大しており心配な状況です。今後も引  
き続き、ぜひ「マスク着用・手洗い・換気」を徹底  
し、影響をできるだけ最小限にとどめたいと思いま  
す。

これから寒さが厳しくなると思いますが、学校と  
家庭、地域が手を取り合い、児童が健康で安全に過  
ごすことができますよう、どうぞよろしくお願  
いいたします。また、皆様におかれましても、ご自  
愛ください。

## 3学期は0学期 ～始業式で話したこと～

本日の始業式（放送による）で、私は次のことを話しました。ご家庭でも話題にしてい  
ただければ幸いに存じます。

### 「3学期は次の学年の0学期」

いよいよ3学期が始まりました。この3学期は実は0学期でもあります。それは、「次の学  
年の0学期」という意味です。つまり、1年生にとっては「2年生の0学期」2年生にと  
っては「3年生の0学期」というように、それぞれの学年が次の学年の0学期ととら  
えてほしいです。よって、6年生にとっては「中学1年生の0学期」となります。

そこで、3学期は次の学年への0学期として、今の学年の総まとめと次の学年に向  
けて「心と頭と体の備え」をしてほしいと思います。それは次のとおりです。

○心の備え（さ）：1つ上の学年への心の準備をしてください。そのために「よりよ  
い自分になるための努力と友だちに優しく」してほしいです。

○頭の備え（い）：今の学年の学習をできるだけたくさん身に付けるために、一所  
懸命に授業に取り組んでください。また、学習する習慣を身に付けるため、家庭  
で毎日机に向かってください。

○体の備え（つ）：命を大切にするのはもちろんですが、健康第一に過ごしまし  
ょう。特に、新型コロナウイルス感染症の予防対策に取り組んでください。

## 6年生、頼りにしています

始業式終了後、私は6年教室に行き次のような話をしました。

- これまでの6年生の活躍に感謝していること。特に、佐伊津小学校教育会議をはじめ今年の様々な学校行事で、6年生が主体的に取り組んでくれていて、「主体性・協働性・創造性」が育っていること。
- 今日を含め、いよいよ卒業まで52日となる。それまでに、ぜひ5年生以下の学年に、みんなの頑張りを引き継いでもらえるよう、取り組んで欲しい。
- これまで、佐伊津小学校教育会議で、この学校をよくするために地域の大人とめざす学校の姿について考え、行動してきてくれた。この流れは、今後も続けていきたい。
- そこで、1月の下旬から6年生全員とランチミーティングを行い、一人一人から来年度の佐伊津小学校の目指す姿について意見をもらいたい。それを経て、どのような学校にしていくか決めていきたい。

子どもの目線で、この学校を見てもらい、よりよい学校となるよう意見をもらいたいと考えます。このことをとおして、持続可能な「子ども文化」の構築ができればと考えております。上学年の児童から下学年の児童に引き継いでいくことで、「主体性・協働性・創造性」を育てていきたいと考えます。6年生の力を頼りにしています。有意義なミーティングにしたいと思っております。

### 地域とともにある学校として ～「第3回学校運営協議会」～

12月10日(木)第3回学校運営協議会を開催しました。今回も前回に引き続き「佐伊津小教育会議」として開催し(上の写真)、委員の皆様と6年児童代表が本校の課題解決のための取組について話し合いました。6年生の代表児童がこれまでの取組とその成果と課題を報告し(下の写真)、それに対して委員の皆様からご意見をいただきました。今後、取り組んでいなかったことや十分でなかった取組について再度検討し、よりよいものに取り組んでいきたいと思っております。

6年生なりに学校のことを考えています。前回の会議同様、「主体性・協働性・創造性」を育むよい機会となりました。ご参加いただいた委員の皆様、6年生と関わっていただけて誠にありがとうございました。



### ご理解とご協力をお願いします ～教職員の働き方の見直し～

学校は、児童の人格を形成し、社会を担うための資質や能力を身に付ける場所です。そのため、様々な学校教育活動を展開しています。本校の先生方は、学校教育目標の具現化のため労を惜しまず取り組んでいただいています。しかし、本校の先生方も「疲れ知らず」ではありません。プライベートもあります。よって、先生方の働き方を見直し、ライフ・ワーク・バランスを考えた働き方を実現する必要があります。そして、このことが先生方のやりがいを生み、児童の教育にもよい効果が期待できます。

今後、本校としての働き方の見直しを行います。これまでとは異なる対応があると思います。どうかご理解とご協力をいただければ幸いです。詳しくは今後お知らせしてまいります。その際、ご質問等がありましたら、直接、校長もしくは教頭へお知らせください。